

成年後見制度市民フォーラム

認知症専門医が考える 「老い支度」



砂川市立病院認知症疾患医療センター
センター長

講師プロフィール

平成7年札幌医科大学医学部を卒業後、札幌医科大学附属病院、北の峰病院、釧路赤十字病院など道内各地で勤務され、令和4年より砂川市立病院に着任。現在は認知症疾患医療センター センター長。

認知症に関する地域への啓発活動や関係機関とのネットワークづくりにも注力され、砂川市障害区分認定審査員、砂川市認知症初期集中支援チームおよび空知中部広域連合認知症初期集中支援チームのサポート医としてもご活躍中。近年は新薬による認知症診療にも積極的に取り組まれている。

とき

令和7年 **11**月**20**日(木)
15:00 ~ 16:45

ところ

砂川市地域交流センターゆう
(砂川市東3条北2丁目3-3)

参加費
無 料

認知症を診断するだけでなく、患者とご家族に寄り添い、病気や生活のことなど数多くの相談を受け、ともに将来のことを考えてこられた認知症専門医が、認知症予防や認知症になったときに想定されることなどを分かりやすくお話しいただきます。

ご自身やご家族のことなどを考える準備のために学んでみませんか？

お申し込みは**電話**または**メール**で ▼申込締切 **11月6日**まで

主催 **砂川市成年後見支援センター**

電話 **52-2588** メール **sunar.k@helen.ocn.ne.jp**

